

URと住民の
みなさまをつなぐ
コミュニティペーパー

URまど

No.254 隔月刊

街に、ルネッサンス

UR 都市機構
https://www.ur-net.go.jp/

コミュニティニュース/Dancing Photo 4・5
すっきり収納Navi 6
ながらdeヨガ/読者のひろば 7
彩りレシピ 8

編集・制作 株式会社オフセット

8

2020

Enjoy Dancing!

ふれ合うことは、生きること



香里ヶ丘西
(香里(D地区))
(大阪府枚方市)



←撮影のために一時的に
マスクを外しています



無理をしなごころが
長続きのレジャー!



花壇のお手入れ
は大切なガールズ
トークの時間
です→



デゴイチキラクラブ・すみれ香陽

2017年、D51棟改修に伴い、バス停からのアプローチ周辺を花壇などに再整備したD51プロジェクト。これをきっかけに生まれた園芸サークル「デゴイチキラクラブ」は、コミュニティガーデン5カ所に350種類以上の植物を育てて楽しんでいます。サルビアやジニアといった季節の花々から、カモミールやイチゴといった変わり種まで勢ぞろい。居住者だけでなく、道行く地域住民の目も楽しませています。

花壇のお手入れは毎週1回実施しています。花育を第一に考え、3密とマスクなどの予防対策を徹底することを条件に活動を継続しています。外出自粛が解けた今、「地域の皆さまには、日常的に見てもらえる」とメ

ンバーはやる気に満ちあふれています。

また、サークル「すみれ香陽」は、50代から90代までの幅広い年齢層の方が集い、「自分のペースで」をモットーに運動をしています。集会所を利用してストレッチや認知症予防体操、ひらかた体操などを隔週のペースで行っていましたが、春には一時、活動を自粛しました。しかし、メンバーから「寂しい」という声が多く上がり、屋外の広場で社会的距離を保ちながら活動を再開。90歳を迎える参加者は、「声を合わせて体を動かすのは生きがい」としみじみ。日々の暮らしに欠かせないものは人とのつながりであると、参加する誰もが実感しているようでした。



①幹線道路からすぐの場所にも花壇が。通行人と「きれいですね」という会話がよく交わされる②分からないことは教え合って、皆で助け合いながら活動している③色とりどりの花と緑があふれる、バス停からD51棟へのアプローチ

私の団地自慢

新しい縁と楽しい暮らしに感謝

中島 古志郎さん



かつて私が海外駐在をしていた頃、いつの間にか妻がここに引っ越していました(笑)。自然あふれる団地の近くにはお店や病院がそろっており、16年間暮らしていましたが不自由したことはありません。

花壇づくりがきっかけで色彩豊かな景観ができました。誰かが提案しては新しい活動が始まり、カラオケなど趣味のサークルも充実。私も健康麻雀サークルをつくりました。今後もワイワイ楽しんでいきたいです。

ACCESS

京阪本線「枚方市」駅、「枚方公園」駅・「香里園」駅から京阪バス約8～14分、「新香里」・「香里ヶ丘九丁目」下車徒歩約1分

香里ヶ丘西(香里(D地区))の
住まいレポート
はこちら



水漏れ・断水・停電などのトラブルがあった場合
24時間緊急事故時の連絡先

緊急事故受付センター

☎0570-004-001
(または☎06-6969-2151)